

(様式4)

公共事業再評価調書

番 号	下河-3	事業担当局課	下水道河川局河川事業課																																																													
事業名	都市基盤河川帷子川河川改修事業（川井本町地区）		採択年度	令和元年																																																												
施工場所	旭区川井宿町5番地7から川井本町115番地1		経過年数	5年																																																												
目的及び 事業概要	<p>帷子川流域では急速な都市化の伸展に伴い、降雨時に流出量が増大しており、帷子川の流下能力不足により浸水被害がたびたび発生しています。</p> <p>本事業は、浸水被害は軽減するため、主に旭区川井本町地区を対象として、流下能力を向上させる整備を行うものです。</p> <p>【治水安全度】50mm/hr 【流域面積】約0.4 km² 【改修計画延長】680m 【浸水想定面積】約2.7 ha 【用地】約3,750m² 【道路橋】6橋</p>																																																															
		当 初(事業採択時)	今回再評価(令和6年度)																																																													
	事業期間	令和元年度～令和15年度	令和元年度～令和15年度																																																													
	事業費	合 計	58 億円	50 億円																																																												
		国 費	19 億円	17 億円																																																												
		県 費	19 億円	17 億円																																																												
		市 費	19 億円	17 億円																																																												
	変更内容	護岸工法等を詳細に検討した結果、主に鋼管護岸から大型ブロックに変更したことにより、工事費が縮減されたことが起因し、総事業費が減額となっている。																																																														
上位計画等	本市の中期4か年計画2022-2025において中期的な戦略の一つとして「風水害に強い都市づくり」を位置づけており、河川の浸水対策を「社会継続被害の最小化」に向けた取り組みとして推進しています。																																																															
関連事業	特になし																																																															
事業スケジュール	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> <th>R10</th> <th>R11</th> <th>R12</th> <th>R13</th> <th>R14</th> <th>R15</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>用地取得 物件補償</td> <td>←</td> <td></td> </tr> <tr> <td>測量設計</td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事 支障移設</td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				項目	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	用地取得 物件補償	←														測量設計			←												工事 支障移設			←											
項目	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15																																																		
用地取得 物件補償	←																																																															
測量設計			←																																																													
工事 支障移設			←																																																													

総事業費		項目	金額 (税込)	内訳	内訳詳細
		用地取得費	約23.4億円	用地取得費：約5.8億円 物件補償費：約17.6億円	
		補償費	約2.5億円	支障移設費：約2.5億円	
		工事費	約21.6億円	本工事費： 約12.9億円	護岸：約12.9億円
				附帯工事費：約8.7億円	道路橋（6橋）：約8.7億円
		設計費	約2.5億円	設計費： 約2.5億円	
		計	約50億円		

事業の 必要性	事業を巡る 社会経済情 勢等の変化	<p>帷子川の未改修区間は川幅が狭く、蛇行しており、大雨の際に川井橋上流でボトルネックとなることにより流下能力が不足しています。これにより、直近では平成25年、26年に床上・床下浸水が発生しています。そのため、必要な河川断面を確保し、まっすぐな流れにすることで流下能力を向上させる必要があります。</p> <p>また、本事業は帷子川水系河川整備計画（平成26年12月、神奈川県）に基づき、当該地区では50mm/hr降雨を対象とした整備を進めています。</p>		
			事業全体	残事業
	割引率	4% (2%)		
	総便益(B) (百万円)	6,314(11,165)	6,279(11,054)	
	総費用(C) (百万円)	5,727(6,092)	2,849(3,270)	
	費用便益比(B/C)	1.10(1.83)	2.20(3.38)	
	事業費+10%	1.06(1.77)	2.39(3.15)	
	工期+10%	1.07(1.80)	2.14(3.33)	
	資産-10%	1.00(1.67)	2.00(3.08)	
事業効果等 (費用便益分析等)	[その他特記事項] 感度分析：事業費、工期、資産において、想定外の10%の増減が発生した場合の事業の経済的影響を分析			

事業の 進捗状況	事業進捗率%	令和元年度の事業開始より、令和5年度末までに当該区間の護岸改修及び橋梁築造工事を推進し、事業が59%進捗しました。用地は2,960 m ² を取得し、79%の進捗となっています。 また、改修済みの護岸延長は、計画延長に対して12%の進捗となっています。
	59%	
	用地取得率%	
	79%	
	供用等の状況	
工事完了区間活用		

事業の課題 及び 進捗見込み	<p>当該地区での浸水被害軽減を図るためには、新規に整備する河川改修を完了し、事業区間上流域からの雨水を新規河川に流入させる必要があります。</p> <p>引き続き、未買収用地の取得及び河川改修を進め令和 15 年度の事業完了に向けて進めていきます。</p>		
その他 (コスト削減項目等)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境への配慮：工事による周辺の皆様への影響を可能な限り低減いたします。市街地での工事のため、作業基地への資材の搬出入などに伴う工事車両の通行については、交通誘導員を適切に配置し、作業基地周辺の安全性の確保及び周辺道路の交雑緩和に努めます。 ・工事中の低公害型建設機械の使用や建設副産物のリサイクルを行うとともに、横浜市環境配慮指針に基づいて今後の設計・施工段階において積極的に環境に配慮して取り組みます。 ・本事業で、新しく河道を整備した区間を暫定的に洪水を貯留できる施設として利用していきます。 		
その他	特になし		
添付資料	位置図 事業概要 事業進捗 現況写真		
対応方針	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="408 1220 529 1292">継続</td> <td data-bbox="536 1220 1490 1292"> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">計画通り(上記計画を実施)※1</div> </td> </tr> </table>	継続	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">計画通り(上記計画を実施)※1</div>
	継続	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">計画通り(上記計画を実施)※1</div>	
	継続	一部見直し(上記計画を変更)※2 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 【見直し内容】	
中止			

※1：既に見直し内容が確定している場合は、こちらを選択してください。前の再評価で「継続(一部見直し)」の事業についても、その見直し内容が確定している場合は、こちらを選択してください。

※2：今後、見直しを行うことが確定している事業は、こちらを選択し、見直し内容を記載してください。

位置図



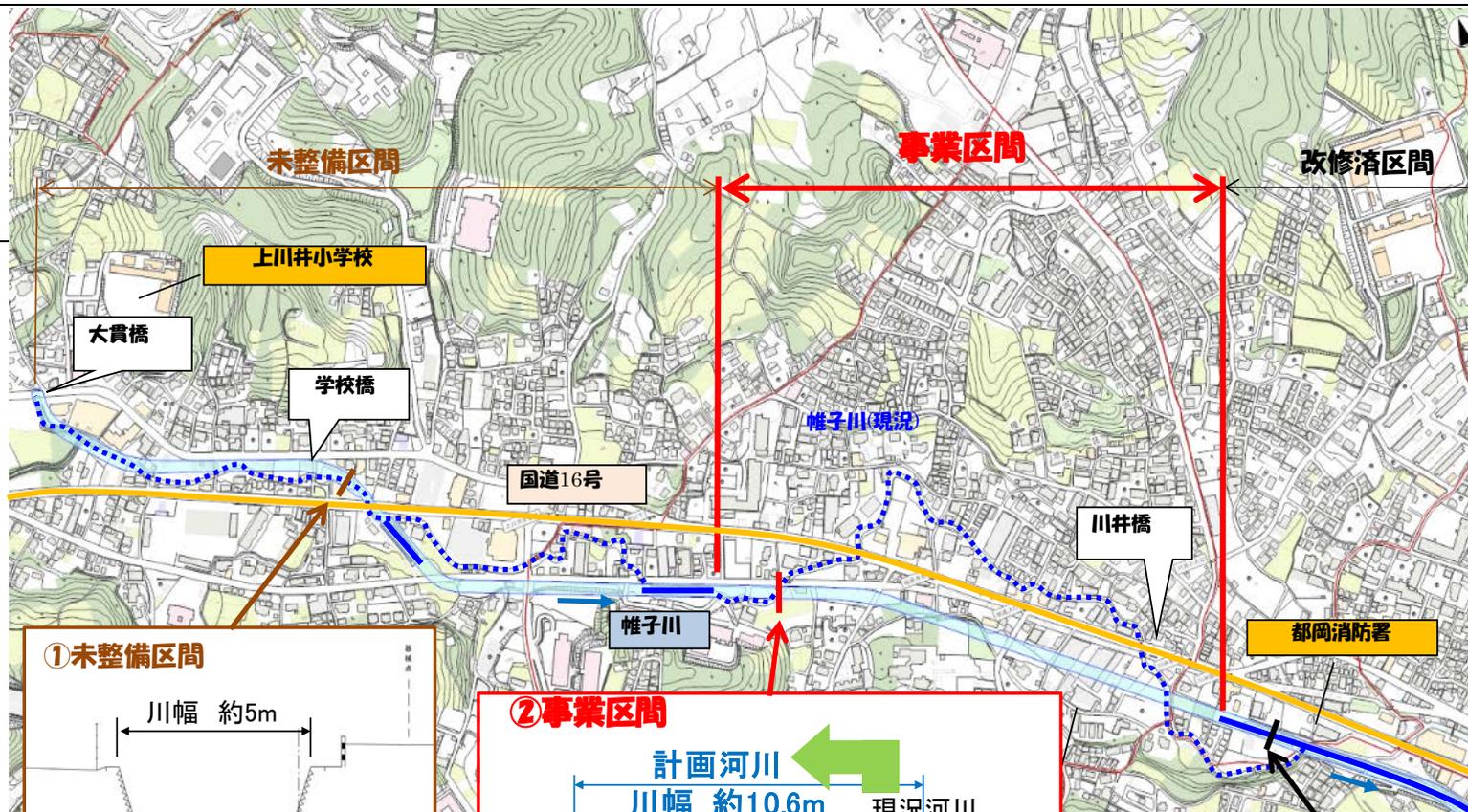
○主な事業概要

用地取得：約3,750m²

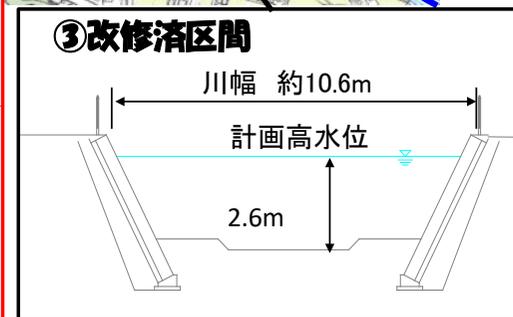
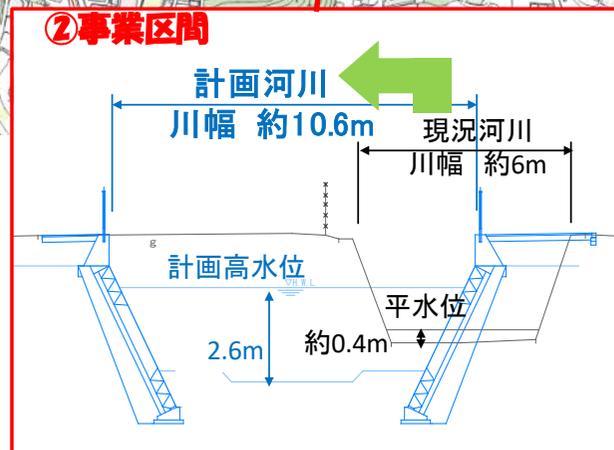
河川整備・護岸設置：約620m

道路橋設置：6橋

事業概要



この図は確定したものではありません。今後箇所ごとに適切な護岸形状を検討します。



現況河川と計画河川の断面イメージ

表①

浸水被害	
平成25年4月 (大雨警報)	床上浸水9棟 床下浸水22棟
平成26年10月 (台風18号)	床上浸水5棟 床下浸水10棟



床上浸水 浸水深 0.5~1.0m
(大人の腰までつかる)
床下浸水 浸水深 0~0.5m
(大人の膝までつかる)



写真①

ボトルネックにより
流下能力が不足



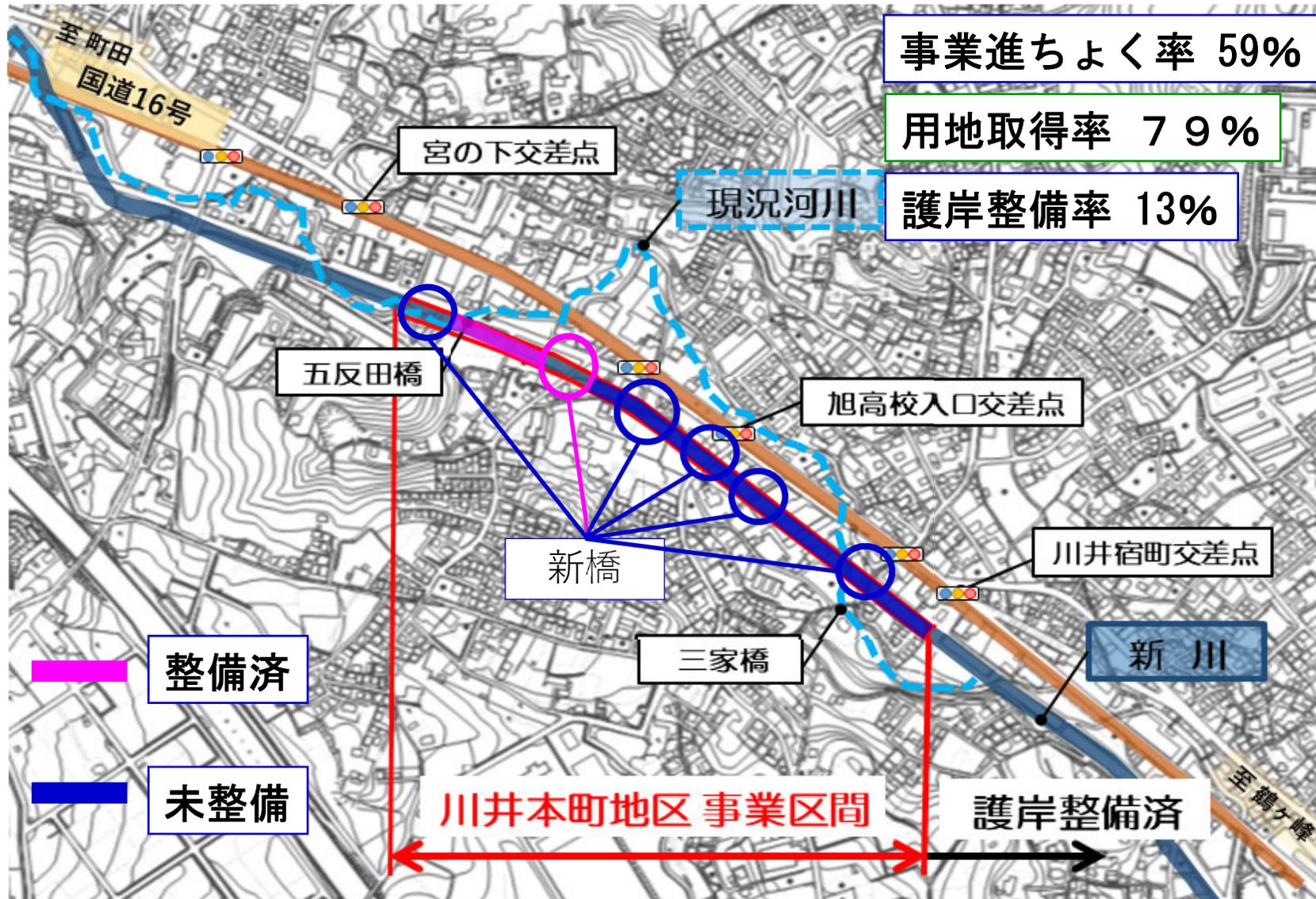
写真②



写真③

写真①~③河川整備状況と大雨による浸水状況(平成26年10月台風18号)

事業進捗について



現況写真

写真①改修前



写真②改修後

